

**JP2000 6.0 INTERMEDIATE MODERN STANDARD JAPANESE**

**TEST III [LL. 31-35]**

April 12, 1999

Japanese Section,  
DLLL, York University

Instructors: N. Ota  
Time: 2 hours

1. \_\_\_\_\_/55

2. \_\_\_\_\_/40

3. \_\_\_\_\_/35

4. \_\_\_\_\_/30

5. \_\_\_\_\_/20

6. \_\_\_\_\_/20

Total: \_\_\_\_\_/200 \_\_\_\_\_ %

Grade: A+ A B+ B C+ C D+ D E F

Name: \_\_\_\_\_

Student # \_\_\_\_\_

You must write the answers in Hiragana, Kanji, and Katakana for questions 1 to 3.

1. 次の文章を読んで質問に答えなさい。 Read the following passages and answer the questions. [40+15=55]

大学生は、たいてい四年生になると、進学や就職について真剣に考え始めます。道子さんは、これまであまり将来のことを考えたことがないのですが、もうすぐ三年が終わるので、卒業した後で、何をするかについて、そろそろ計画を立てなければならないと思っています。あまり自分に自信がない道子さんは、自分なかに何ができるだろうかと不安を感じています。将来は、大学院に入って、専攻の情報科学の勉強を続けたいことは続けたいのですが、その前に、社会に出て実際の経験を積んで、自分で生活ができるようになりたいのです。でも、企業に入ることにすれば、少なくとも、五年間は仕事をしなければならないので、その後で大学院に行ったら、だいぶ年を取ってしまいます。結婚のことも考えなければならないし、仕事をしながら、勉強することはかなり大変なので、女って損だなあとよく思います。高校時代の同級生の中には、もう結婚して子供ができている人もいるので、いい人がいたら、結婚してしまおうかとも思うことがあります。考えれば考えるほど心配になって誰かに相談したくなって、今日はアドヴァイザーの山下先生に相談に行っています。

道子：山下先生、今日はちょっと「人生相談」に伺ったのですが。

山下：どうしたの。何かなやみごと。

道子：ええ、人生の生き方っていうか、将来どんなことをやったらいいのかぜんぜん見当がつかないものですから。

山下：あなたは、今度四年生になるんですね。

道子：はい、卒業してから何をするか考えているところなのですが、大学院に行こうか、会社に入ろうか迷っています。

山下：本当は何をしてみたいの。

道子：将来は大学院に進みたいのですが、今は、できるだけ経済的に自立して、親に頼らずに、自分で生活してみたいのです。仕事をしながら、お金を貯めて、大学院に行ければいいと思っています。

山下：そういう考え方には私も賛成ね。では、早速就職探しをすることにしたら。

道子：でも、先生、会社に入ると、しばらくは続けなければならないのではないのでしょうか。

それから大学院に行くとしたら、結構いいお婆さんになってしまいます。

山下：それもそうね。結婚するかもしれないしね。

道子：結婚のことなどまだ考えたこともないんですが、いずれはするかもしれません。

山下：それでは、「平和協力隊」か何かで、二、三年外国に行って来たら。お金も少し貯まるし、いい経験ができるわよ。大学院に入る時も、そういう経験があるとかなり有利よ。

道子：それは考えてもみませんでした。さっそく調べて応募してみます。先生に推薦状をお願いできますか。

山下：構わないわよ。

道子：今日は本当にありがとうございました。大分気分が楽になりました。

山下：そう、よかったわね。がんばってね。

道子：はい、がんばります。

A. 質問

[4x10=40]

1) 道子さんはこれまで将来について真剣に考えたことがありますか。

---

2) 道子さんはなぜ不安に感じているのですか。

---

3) 道子さんはなぜ女で損だと思っているのですか。

---

4) 道子さんはなぜ時々結婚してしまおうかと思うことがあるのですか。

---

5) 道子さんはなぜ山下先生に相談に行くことにしたのですか。

---

6) 道子さんは今何年生ですか。

---

7) 道子さんは何について迷っているのですか。

---

8) 山下先生は道子さんのどういう考え方に賛成なのですか。

---

9) 道子さんはすぐ就職することにどんな問題を感じていますか。

---

10) 山下先生はなぜ「平和協力隊」に応募することをすすめてくれましたか。

---

B. 下線部を英語に訳やくしなさい。 Translate the underlined part into English.

[15]

---

---



4. Transform the key sentence according to the instruction.

[3x10=30]

key sentence: **Nihongo de tegami o kaku**

- 1) I must ... \_\_\_\_\_
- 2) I decided to ... \_\_\_\_\_
- 3) I used to ... \_\_\_\_\_
- 4) Have you ever ...? \_\_\_\_\_
- 5) I was forced to ... \_\_\_\_\_
- 6) Do ...! [informal imperative] \_\_\_\_\_
- 7) I had ... by my friend. [adversative passive] \_\_\_\_\_
- 8) I let my secretary [*hisho*] ... \_\_\_\_\_
- 9) I did ..., but ... [emphatic] \_\_\_\_\_
- 10) It is not that ...not...(but)... \_\_\_\_\_

5. Compose sentences using the following expressions and provide the English translation.

[Each sentence must contain at least five phrases.]

[5x4=20]

1) {Sentence} **rashii**

JPN \_\_\_\_\_

ENG \_\_\_\_\_

2) {Sentence} **nagara** {Sentence} 'although'

JPN \_\_\_\_\_

ENG \_\_\_\_\_

3) ... **nado/nanka** ... [emphatic use]

JPN \_\_\_\_\_

ENG \_\_\_\_\_

4) {Sentence} **uchi ni** {Sentence} 'before'

JPN \_\_\_\_\_

ENG \_\_\_\_\_

6. Choose **one** and explain the differences briefly by providing supporting examples.

[20]

- 1) **regular** vs. **adversative passive**
- 2) **permissive** vs. **coercive causative**
- 3) **ba** vs. **tara** vs. **to** 'if'